

クラスター	地域健康増進系クラスター			
授業科目名	労働衛生			
担当者名	責任者	野村 恭子	分担者	—
単位数	1単位(選択)		配当年次	1年次
授業形態	講義・実習		実施場所	授業計画の〔実施場所〕を参照
開講期間	2025年4月から2026年1月末日			
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します			

授業の概要・到達目標

授業の目的:労働衛生について理解することを目的とする。

授業の到達目標:講義, 実習を通じて, 地域の労働衛生の課題について理解を深めるものとする。

授業の概要:職場見学(JR車両工場、JR秋田駅、JR清掃部門、秋田県警本部、等から3か所程度)を行う。

各事業所について下記の項目を中心に、教員とのディスカッションおよびレポート提出を行う。

1. メンタルヘルス対策
2. 感染症対策
3. リスクアセスメントの実施
4. 労働災害・通勤災害の予防
5. 有害化学物質の管理
6. 騒音対策
7. 労働衛生の三管理

授業計画

	講 義 題 目 (講 義 内 容)	担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	実習(3日間、JRは毎月、秋田県警本部は年5回程度あり、院生用メールで連絡します。)	野村 恭子	衛生学・公衆衛生学 〔秋田市内〕
2			
3			
4			
5			
6			
7			

授業形態および成績の評価方法・基準

実習30時間＋自学自習15時間、計45時間で1単位とし、評価は3回の出席と口頭試問で行う。

問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)

山崎 貞一郎, teiichiro.yamazaki@med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報:実習に参加できることが履修の条件となります。

教科書・参考文献:必要に応じて資料を配付する。または、文献を指定する。

自学自習時間における学習内容:到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。